

「西村山地区の県立高校の再編整備に係る検討委員会」を設置

県教育委員会では、県立高校の将来の在り方を検討すべく、県立高等学校将来構想検討委員会を設置し、平成十六年三月に報告書の提出を受けました。これを踏まえて、「第5次山形県教育振興計画」の中で、時代の進展に対応した高校の整備に関する基本的な考え方を示すとともに、高校教育改革に関する具体的な取り組み内容を表した「県立高校教育改革実施計画」が策定されました。

その計画に準じて、北村山地区に続き、今年度、西村山地区の高校再編整備に向けて、地域の有識者などによる検討委員会が設置されることとなりました。すでに、西村山地区も高校再編に向けて動き出し、谷地高校商業科が平成十八年度に廃止となり、さらに、寒河江高校普通科が平成二十年度に一学級減となっております。

その要因は、何ものでもなく少子化にあります。

平成十六年～二十六年までの十一年間に県内の中学校卒業生徒数は、三千七十五人減少すると推計されており、県では平成十六年度二百四十八あった学級を百九十三学級程度と、五十五学級減の構想を打ち出しています。

高校の再編については、西村山地区内だけを見据えて検討するのではなく、将来、県全体の高校教育がどうあるべきか、広い視野で検討していかなくてはならないと考えます。

今後、地域の皆様と意見を交わし、次代を担う生徒にとつてよりよい教育の条件整備ができるように、点(地域)のみで考えるのではなく、面的(全県)に考えて高校の再編に努力しなくてはなりません。

また、この要因となった少子化対策にもしっかり取り組んでいかなくてはなりません。

西村山地区の高校再編整備の概要

【現状と課題】

平成20年9月3日
高校改革推進室

1 再編整備計画 平成16年3月

中学校卒業生1,123人 18学級
寒河江 (普6農1) 寒河江工業 (工4) 谷地 (普3商1) 左沢 (普3)

309人減少

(1市4町)
寒河江市
河北町
西川町
朝日町
大江町

平成26年3月

中学校卒業予定者814人 13学級程度 (5学級程度の削減)
4校では小規模校化の懸念 教育の「質」と学校の「活力」の保持 高校の↓再編整備

2 取組の状況 平成18年

谷地	寒河江
商業科1学級減	普通科1学級減

平成20年

【西村山地区の高校再編整備に係るスケジュールについて】



ご意見、ご要望をお寄せください

西村山地区の県立高校の再編整備に係る地域説明会の日程

会場と日時 ※どの会場でも結構ですので、ご都合に合わせて参加できます。

- 寒河江市会場** 10月17日(金) PM7:00～PM8:30まで
総合福祉保健センター「ハートフルセンター」
寒河江市中央2-2-1
- 西川町会場** 10月21日(火) PM7:00～PM8:30まで
交流センター「あいべ」 西川町間沢280
- 大江町会場** 10月23日(木) PM7:00～PM8:30まで
東地区公民館「町民ふれあい会館」 大江町左沢306
- 河北町会場** 10月28日(火) PM7:00～PM8:30まで
総合交流センター「サハトベに花」
河北町谷地所岡3-1-10
- 朝日町会場** 10月30日(木) PM7:00～PM8:30まで
エコミュージアムコアセンター「創遊館」
朝日町宮宿2265

内容

※各会場共通。

参加方法

- あいさつ
 - 説明「県立高校教育改革実施計画」の概要について
 - 質疑応答
 - 参加ご希望の方は、直接会場にお越しください。
- 主催/山形県教育委員会